

論文・面接で役立つ指導事例解説

【場面指導とは】

面接委員が特定の「場面」を示し、教師として、どのように対応するのか説明する面接質問のことです。いわば、教職（指導）へのセンスや実践力が試される場です。

教員として必要な資質・能力の中で、主に専門性（指導力）が評価されます。

【実施形態】

様々な実施形態がありますが、概ね以下のように分類できます。

実施方法	実施時期	演技	追質問
単独	日程が設定される	伴う	原則なし
個人面接内	最初	伴う	可能性あり
	最後	伴う	なし
	途中	伴わないことが多い	可能性あり

【場面指導の質問分類】

	項目	発達支持的・ 課題未然防止	早期発見・ 困難課題対応的
学習指導	学習意欲	○	○
	学習規律		○
	学習内容		○
生活指導	規律・規則等の遵守	◎	◎
	いじめ	○	◎
	暴力行為		○
	不登校		◎
	その他、個別の課題		○
児童生徒 指導以外	保護者		◎
	地域住民		
	教職員		○

適切な対応ができるようになるには経験と練習が必要です。上述の各場面の具体的事例を想定し対応策を準備してください。

対応の基本姿勢

- 指導法には個性がある。絶対的な正解はない
- 子供が目標を設定し解決することを原則とする
- 傾聴の姿勢で対応する

留意事項

- 俊敏に回答する
- おだやかさや落ち着きがある
- 課題に正対する真剣さがある
- 教育的愛情が感じられる
- やってはいけないことに注意する

対応のポイント

- 自分の対応パターンを確立する
- 複数の対応策を考える
- 振り返り活動を入れる
- 組織で対応することを意識する
- 効果が期待できるか考える
- 子供や保護者の反応を想定する

《事例研究》

(1) 児童・生徒への対応

＜トレーニング 1＞「困難課題対応型」

(問) 授業中、教室を抜け出そうとする子供に気づきました。どのように対応しますか。

[illegible]

＜トレーニング 2＞「発達支持型」

(問) あなたは、中学校 1 年生の学級担任です。

学年のはじめに学級で、学習に向かう態度について指導してください。実際に生徒がいるとして、学級指導をしてください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

＜トレーニング3＞「課題早期対応型」

(問) あなたは、小学校5年生の担任です。

1学期の後半になって、教室内が乱雑になってきました。教室内の整理整頓についてどのように指導しますか。

[illegible]

(2) 『保護者』への対応

<トレーニング4>「発達支持型」

(問) 新学年になって、はじめての保護者会です。最初に話すことを、実際にここに保護者がいると仮定して3分間でやってください。

[illegible]

(3) 『教職員』への対応

<トレーニング 5>

(問) 学年全体で行ったスポーツ大会が無事に終わり、担当だったあなたを慰労するために食事会をしようと学年主任が提案しました。

皆さん前向きな反応だったのですが、あなたは、明日までにやらなくてはならないことがあります。どのように対応しますか。

[illegible]